



2019年12月吉日
株式会社JTB 霞が関事業部

JENESYS²⁰¹⁹

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」日 ASEAN 学生会議

日本代表学生参加者募集

2020年2月9日（日）から2月18日（火）まで、東京及び地方（東北/東海/近畿）にて、開催される「日 ASEAN 学生会議」に参加する日本人学生（大学生・大学院生）40名を募集します。

「日 ASEAN 学生会議」では、日本政府の推進する対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」(*)の一環として実施されるものです。ASEAN10 各国と東ティモールの各国から、12名の学生（大学生・大学院）が参加し、日本人学生を交えて、「平和と安定のために日本と東南アジア諸国の青年ができること」を共通のテーマとしたプログラムを実施します。

本プログラムを通して、参加国の将来を担う青少年同士の活発な交流、社会貢献への意識の醸成、相互理解や友好促進、そして、将来参加者が日本と参加国との架け橋となって活躍することが期待されています。

参加を希望される方は、以下記載のプログラム概要及び募集要領をご確認の上、参加申込みを行ってください。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

(*)対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充することを目的としています。

I. プログラム概要

1. 日 ASEAN 学生会議の概要

日 ASEAN 学生会議は、ASEAN10 各国と東ティモールから、将来リーダーとして活躍が期待される学生（大学生・大学院生）を招へいし、日本人学生を交えて、「平和と安定のために日本とアジア諸国の青年ができること」を共通のテーマに、日本とアジア諸国に共通する諸課題から、「観光公害と持続可能な観光開発」、「外国人労働者」、「質の高い教育」、「食品ロス」、「防災意識」（各分科会概要（添付①）参照）を取り上げ、テーマ別に都内及び地方における関連講義の聴講、関連施設の視察、関係者との意見交換、ワークショップ、成果報告会を行います。日本と参加国の参加者が、自ら積極的に取り組み、アジア及び日本の社会にどのように貢献できるかを考え、成果報告会において、成果として「行動宣言」を発表し、外務省及びインドネシア ジャカルタにある ASEAN 事務局へ提出します。

2.日 ASEAN 学生会議の目的

各国の将来を担うことを期待されている日本及び ASEAN10 か国と東ティモールの青少年が、日本とアジア諸国に共通する現在の課題を共有し解決に向けて意見交換を行うことを通して、1) 相互理解を醸成し、対等な立場で協働可能なネットワークを形成・維持すること

2) 学生として社会課題に取り組むためのアクションプランを作成し、会議終了後も、持続的に、その実現を目指すこと

3) 将来アジア全体を俯瞰した、各国のリーダーとして活躍できる人材に成長すること等を目的としています。

また、参加者には、本会議を通じて得た経験や学んだ事、日本の理解促進に繋がる事例・事象等について様々な機会を通じて発信することを期待しています。

3.参加国及び参加人数

○日本：日本人学生（大学生・大学院生）40名

○ASEAN10 か国と東ティモール：各国学生（大学生・大学院生）12 計 132名

4.プログラム日程案（プログラム日程案（添付②））

詳細調整中のため、変更の可能性があります。

5.経費

プログラム参加に必要な費用は以下のとおりです。

参加者自己負担経費	主催側負担経費
<u>※右記主催側負担経費以外に発生する経費は自己負担となります。</u>	・プログラム中の宿泊費、交通費、食費、施設入場料
例) ・自宅から都内（又は近郊）集合/解散場所までの往復交通費 ・プログラム前後（集合前と解散後）の宿泊費・食費 ・プログラム時間外の個人的な飲食費	・プログラム中の国内旅行保険料

※参加決定後に、自己都合によりキャンセルをした場合、キャンセルにより発生する経費は参加者自己負担となりますのでご注意ください。

II. 募集要項

1.応募資格

(1) 年齢：平成 31 年 4 月 1 日時点で 18 歳以上 29 歳以下の大学生・大学院生

※未成年者の参加には保護者の同意が必要です。

(2) 心身の状況：心身共に健康で協調性に富み、本プログラムに従って規律ある団体行動ができること、および積極的にプログラムに参加できること

(3) 知識及び経験：

- ・「日・ASEAN 協力」に関心を有している
- ・日本、諸外国を問わず、社会課題に対して何らかの問題意識を有している
- ・以下のいずれかのテーマに興味・関心、または専門性を有している
（「観光公害と持続可能な観光開発」、「外国人労働者」、「質の高い教育」、「食品ロス」、
「防災意識」（各分科会概要（添付①）参照）
- ・過去に以下の経験を有していることが、より望ましい
（必須とはしていません）
（学内・学外、また、国内・海外を問いません）
 - 過去にリーダーシップを発揮した経験
 - 国際交流や国際貢献に関わる活動の経験
 - 起業経験
 - ユニークかつ高い功績を残した活動経験

(4) 語学力：

英語による議論ができること（目安：TOEIC740 点以上、英検準一級）

(5) プログラム全日程への参加：

2月9日（日）～2月18日（火）の全日程に参加できること ※途中参加、途中離団不可

(6) プログラム中及び事前事後課題：

6. 事前・プログラム中・事後課題に積極的に取り組み、確実に実施すること

(7) その他：

- ・日本国籍、または日本永住権を有すること
- ・『対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」日 ASEAN 学生会議
参加同意に当たっての確認事項』（別添④）を確認・同意の上、参加すること

2. 募集人員

40 名

3. 共通言語（プログラム実施言語）

英語

※プログラム中の指示、講義、本会議（ディスカッション、成果報告会）、コミュニケーション等、原則、英語で行います。

4. 応募方法

(1) 提出書類：参加申込書（添付③）1部

(2) 提出方法：株式会社 JTB 霞が関事業部へ郵送または E メール

(3) 送付先 / 問い合わせ先

○郵送

- ・送付先：〒100-6051 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビルディング 23F
株式会社 JTB 霞が関事業部 「JENESYS2019」日 ASEAN 学生会議担当

OE メール

- ・メールアドレス jenesys2019asean@jtb.com
- ・件名「JENESYS2019」日 ASEAN 学生会議 申込書類 としてください。
- ・添付ファイルにはパスワード asean19 にて、保護をお願いいたします。

OTEL : 03-6737-9447

(4) 締め切り：2020年1月10日（金）17：00 必着

(5) その他：提出書類は返却いたしません。

5.選考及び選考結果通知

申し込みが多数に上る場合には、当事業部にて厳正な選考を行います。

- ・選考の結果は、2020年1月17日（金）までに電子メールで通知します。
- ・どのテーマ（A 観光公害と持続可能な観光開発、B 外国人労働者、C 質の高い教育、D 食品ロス、E 防災意識）に、ご参加頂くかは当事業部にて決定し、選考結果とあわせて通知します。（決定後のグループ変更はできません。）
- ・選考結果に関するお問い合わせには応じられませんので、予めご了承ください。

6.事前・プログラム中・事後課題

(1) 事前課題（プログラム開始前）

- ① 参加決定テーマ（A 観光公害と持続可能な観光開発、B 外国人労働者、C 質の高い教育、D 食品ロス、E 防災意識）における、日本が抱える問題等の説明・議論の準備（課題研究、プレゼンテーション資料準備等）
- ② 「日・ASEAN 関係」の現状と課題についての事前学習
- ③ 同一テーマ参加者間でのSKYPEミーティングへの参加

(2) プログラム中の課題

- ① ワークショップ時に、上記（1）①の説明（プレゼンテーション実施）
- ② 「行動宣言」の作成と成果報告会での発表
- ③ 主体的に参加各国の学生との活発な交流を実施し、プログラム終了後も持続的な関係の構築に繋げる（連絡先の交換等）
- ④ 参加中アンケートの提出
- ⑤ ソーシャルメディア等によるプログラムに関する情報発信（毎日1回）

(3) 事後活動（プログラム終了後 3か月以内）

- ① 上記（2）②で作成した「行動宣言」の実施
- ② 事後アンケートの提出
- ③ ソーシャルメディア等によるプログラム や 日本に関する情報発信

※上記以外にも追加になる可能性があります。詳細は参加決定後別途通知いたします。

以上